

病院計画総覧

再編・統合進む病院整備の最前線

2023年版



愛仁会

4 法人の地域医療連携推進法人が認定

(社医) 愛仁会 (大阪市西淀川区佃 2-2-46、Tel.06-6375-0660) は、1959 年に千船診療所として開設し、2019 年に創立 60 年を迎えた医療、介護、福祉のトータルヘルスケアを目指す法人である。千船病院、高槻病院、明石医療センター、井上病院、愛仁会リハビリテーション病院、尼崎だいもつ病院の 6 つの病院を中心に、しんあいクリニック、介護老人保健施設ユーアイ、同ケーアイ、同しんあい、同だいもつ、同ひまわり、同つくものほか、看護助産専門学校、介護付有料老人ホーム、デイサービスセンターなどを展開。16 年 4 月に (医社) 明石医療センター、19 年 4 月に特定医療法人蒼龍会との合併を果たしている。

(社医) 愛仁会 明石医療センター (兵庫県明石市大久保町八木 743-33、Tel.078-936-1101) は、08 年に新築移転 (現在の本館) を行い、その後、13 年に増築棟 (南館) の運用を開始し、382 床の中規模急性期病院として、救急医療と周産期医療、そして最先端の高度急性期医療を提供してきた。同センターでは 20 年に外科系全科 (消化器外科、心臓外科、婦人科、呼吸器外科) においてロボット手術の準備を整え、21 年春に本格稼働を開始。とりわけ、心臓外科における僧帽弁形成手術は、兵庫県内で初めて行われ、これまで以上に身体

に優しい最先端の低侵襲治療を提供する方針だ。

(社医) 愛仁会 千船病院 (大阪市西淀川区福町 3-2-39、Tel.06-6471-9541) は、17 年 7 月に阪神なんば線の福駅前に移転した。新病院では社会医療法人として従前の救急医療、周産期医療、小児医療を担うとともに、地域中核急性期総合病院として、糖尿病、心筋梗塞、脳卒中、がんなどの重点疾患や、消化器、腎・透析、整形外科、眼科、耳鼻咽喉科、婦人科などの成人医療および周産期医療を充実。さらに、外国人患者の救急受け入れを積極的に行い、国内外のあらゆる患者に対し、安全の高度な医療を提供している。

22 年 6 月には、大阪府から愛仁会、(医) 福田診療所、(医) 博悠会、(福) 博陽会の 4 法人で立ち上げた「一般社団法人淀川ヘルスケアネット」が地域医療連携推進法人に認定された。連携業務としては①医療機能の分担・連携、②患者・利用者へのアウトリーチ、③医療従事者の共同研修、相互交流および派遣、④医薬品、診療材料、医療機器などの共同購入・共同利用の調整、⑤災害時の緊急時における情報共有および相互支援、⑥地域医療連携推進に関する事業および介護事業その他地域包括ケアの推進に資する事業の 6 つを挙げている。中でも、④では医薬品、診療材料、医療機器などの効率的な購買、高額医療機器の重複投資の抑制により、参加法人の業務軽減、経費節減を図る。そのほか、愛仁会は大阪市西淀川区と包括連携協定を締結し、大阪の「SDGs 先進都市」や大阪・関西万博のテーマであ

愛仁会 施設一覧

名称	住所	電話	概要
(社医) 愛仁会 千船病院	大阪府大阪市西淀川区福町 3-2-39	06-6471-9541	292 床、21 科
(社医) 愛仁会 高槻病院	大阪府高槻市古曽部町 1-3-13	072-681-3801	477 床、30 科
(社医) 愛仁会 愛仁会リハビリテーション病院	大阪府高槻市白梅町 5-7	072-683-1212	269 床、9 科
(社医) 愛仁会 明石医療センター	兵庫県明石市大久保町八木 743-33	078-936-1101	382 床、22 科
(社医) 愛仁会 尼崎だいもつ病院	兵庫県尼崎市東大物町 1-1-1	06-6482-0001	199 床、8 科
(社医) 愛仁会 井上病院	大阪府吹田市江の木町 16-17	06-6385-8651	127 床、16 科
(社医) 愛仁会 愛仁会総合健康センター	大阪府高槻市幸町 4-3	072-692-9281	健診
(社医) 愛仁会 ユーアイ (老健)	大阪市西淀川区佃 2-2-58	06-6471-5236	100 床、通所 55 床
(社医) 愛仁会 ケーアイ (老健)	大阪府高槻市大字原 112	072-687-0103	100 床、通所 40 床
(社医) 愛仁会 しんあい (老健)	大阪府高槻市西之川原 2-46-1	072-680-3000	69 床、通所 35 床
(社医) 愛仁会 だいもつ (老健)	兵庫県尼崎市東大物町 1-1-1	06-6482-0207	100 床
(社医) 愛仁会 ひまわり (老健)	大阪府茨木市南春日丘 7-9-18	072-621-2691	100 床、通所 35 床
(社医) 愛仁会 つくも (老健)	大阪府吹田市津雲台 4-7-2	06-6872-0270	90 床、通所 60 床
(福) 愛和会 宝塚あいわ苑 (特養)	兵庫県宝塚市中筋 2-10-18	0797-80-4165	60 人、短期 10 人
(福) 愛和会 きんもくせい (老健)	大阪府豊中市寺内 1-1-10	06-6866-2941	50 床、通所 50 床
(福) 愛和会 豊中あいわ苑 (特養)	大阪府豊中市寺内 1-1-10	06-6866-2941	82 人

新潟県

魚沼、県央などで再編や機能分担進む

新潟県は2018～23年度を対象にした「第7次新潟県地域保健医療計画」を策定した。疾病構造の変化、保健医療ニーズの多様化や複雑化、医師や看護職員の不足などの課題に対し、適切な保健医療サービスの実現を図り、今後の保健医療の方向を示すものとなる。

新潟県の動向として、人口は15年時点で約231万人だったが、25年には約211万人に、35年には約190万人になると見込まれている。65歳以上の高齢者人口は、15年時点で約68万人、25年には約72万人とピークを迎え、県民の3人に1人が65歳以上の高齢者に、5人に1人が75歳以上の後期高齢者になると推計されている。

医療提供体制の現状として、新潟県の17年4月1日時点の病院数は129、一般診療所数は1714、歯科診療所は1169だった。病院および一般診療所が使用許可を受けている病床数は2万9103床で、1994年の3万3525床をピークに減少が続いている。

エリア別の医療提供体制として、病床数の約4割が

新潟県の2次医療圏

圏域名	市町村名
下越	新発田市、村上市、胎内市、聖籠町、関川村、粟島浦村
新潟	新潟市、五泉市、阿賀野市、阿賀町
県央	三条市、加茂市、燕市、弥彦村、田上町
中越	長岡市、柏崎市、小千谷市、見附市、出雲崎町、刈羽村
魚沼	十日町市、魚沼市、南魚沼市、湯沢町、津南町
上越	糸魚川市、妙高市、上越市
佐渡	佐渡市

新潟県の基準病床数および既存病床数

病床の種別	圏域名	基準病床数	既存病床数	差引数
療養病床および一般病床	下越	1,710	2,131	-421
	新潟	7,342	9,143	-1,801
	県央	1,392	1,929	-537
	中越	4,084	4,004	80
	魚沼	1,109	1,407	-298
	上越	2,456	2,248	208
	佐渡	538	580	-42
精神病床	県全域	5,491	6,560	-1,069
結核病床	県全域	43	60	-17
感染症病床	県全域	36	36	0

新潟医療圏に集中しているのが特徴。また、魚沼医療圏では、大規模な医療再編が行われ、15年6月に「魚沼基幹病院」が開院しており医療機関の機能分担、連携による地域完結型の医療提供体制の構築を進めている。さらに県央医療圏では、救命救急医療や高度・専門的医療の確保などのため、県央基幹病院(400床)を23年度内に整備し、周辺医療機関との機能分担、連携を進める計画だ。

加茂・吉田病院の民間移設も計画

新潟県の県央区域では現在、400床規模の「県央基幹病院」の建設が進められている。23年の開業を予定している同病院は、県立燕労災病院と厚生連三条総合病院を統合し、救急患者を診断し治療を行う圏域内の救急・専門医療の中心的な役割を担う病院として整備する予定で、周辺の公立・公的5病院の手術機能や入院医療を集約する計画だ。また、県央構想区域の医療再編に向けて、県内初となる地域医療連携推進法人も設立された。

県央基幹病院の建設に伴い、済生会三条病院、県立吉田病院、県立加茂病院は、それぞれの地域における高齢者医療の中心的役割を担う病院として整備し、慢性心不全や肺炎・誤嚥性肺炎、尿路感染症などの慢性疾患を持つ高齢者の入院診療、重症化予防(外来)も提供する。この3病院は、地域包括ケア病棟を中心とした病棟構成とする予定で、県央基幹病院などで急性期経過後の転院患者を受け入れるポストアキュートや、在宅・介護保険施設などからの軽度急性期患者を受け入れるサブアキュート、在宅療養支援のための短期入院(レスパイト)の受け入れなどを行う。

病床数は済生会三条病院が120床程度、県立加茂病院が80床程度、県立吉田病院が110床程度となる見込みで、そのうち県立加茂病院は緩和ケア病棟(30床)の維持、県立吉田病院は小児慢性病床(15床)も維持する。診療科目は現状の診療科目(済生会三条病院11科、加茂病院12科、吉田病院10科)を基本に、地域に必要な外来機能を標榜する予定で、今後常勤医の集約や応援助勤の体制などを関係者と調整していく。いずれもかかりつけ患者の急変対応に加えて、軽症を中心とした救急にも対応するほか、健康診断や人間ドック

旭ヶ丘病院：増築

埼玉県

【所在地】〒350-1211 埼玉県日高市大字森戸新田 99-1 Tel.042-989-1121

【開設者】(医) 積仁会 【院長】佐嶋健一

【診療科目】14 科 【病床数】142 床

【計画地点／規模】所在地に同じ／RC造り4階建て延べ約6778m²

【事業費／着工／完成】—／24年6月／26年2月

【設計／施工】—／—

【計画内容】旭ヶ丘病院は、敷地内に新棟の増築を計画している。埼玉県に申請した57床の増床（地域包括ケア29床、回復期リハビリテーション28床）に対応するもので、着工は2024年6月、竣工は26年2月、開設は同年3月を予定。同病院は現在、在宅や介護施設など急性増悪の患者の受け入れがスムーズにできておらず、その結果、患者は急性期病院へ搬送され、本来の急性期での治療が必要な患者が滞るといった負のスパイラスに陥っているなどの課題がある。こうした課題を解決するため増床を行い、リハビリテーションが必要な患者の積極的な受け入れを行っていく考え。増築施設はRC造り4階建て延べ約6778m²、回復期リハビリテーション病棟として28床を設置する。

埼玉県

(仮称) AOI 吉川病院：新築

埼玉県

【所在地】〒342-0035 埼玉県吉川市高久字佐左エ門 547

【開設者】(医) 社団葵会 【院長】—

【診療科目】— 【病床数】270 床

【計画地点／規模】所在地に同じ／S造り3階建て延べ8628m²

【事業費／着工／完成】—／24年9月／25年11月

【設計／施工】—／—

【計画内容】葵会は、埼玉県吉川市に「(仮称) AOI 吉川病院」の新築を計画している。計画地は吉川市高久字佐左エ門547で、敷地1万214m²、施設はS造り3階建て延べ8628m²とし、病床は急性期40床、地域包括ケア40床、回復期リハビリテーション40床、療養150床の計270床を見込む。スケジュールは2024年9月の着工、25年11月の竣工を予定している。

白岡中央総合病院：移転新築

埼玉県

【所在地】〒349-0217 埼玉県白岡市小久喜 938-12 Tel.0480-93-0661

【開設者】(医) 社団哺育会 【院長】橋本視法

【診療科目】25 科 【病床数】256 床

【計画地点／規模】白岡市内／約1万5000m²

【事業費／着工／完成】—／22～23年度／25年度

【設計／施工】横河建築設計／—

【計画内容】白岡中央総合病院は、埼玉県白岡市内で病院の移転新築を進めている。新病院の規模は延べ約1万5000m²を予定。また、同病院の移転に伴い、市は周辺インフラ整備（道路・上下水道）のサポートなどを行う予定で、新病院の開院は25年度を目標としている。移転候補地はJR白岡駅西口から約650m、県道78号春日部菖蒲線沿い。区域は市立白岡中学校東側の約4万m²を対象に、移転に必要な分を確保する。移転に関する敷地の取得にあたっては、市の工事担当分（主にインフラ整備）は市が、病院施設の建設にかかる部分については病院側が敷地を取得する。市が行う周辺インフラ整備は、新病院建設工事に先行して行い、22年度予算でインフラ整備にかかる敷地取得の金額を計上している。

伊奈病院：移転新築

埼玉県

【所在地】〒362-0806 埼玉県北足立郡伊奈町小室 9419 Tel.048-721-3692

【開設者】(医) 社団愛友会 【院長】松村重之

【診療科目】18 科 【病床数】151 床

【計画地点／規模】伊奈町小室（特養ホームこころの杜の隣接地）／RC造り4階建て延べ約1万1082m²

【事業費／着工／完成】—／22年4月／23年8月

【設計／施工】—／—

【計画内容】上尾中央医科グループは、埼玉県北足立郡伊奈町にある「伊奈病院」の移転新築工事について、新病院を2023年8月に開院する。20年1月に埼玉県が発表した第7次埼玉県地域保健医療計画で30床（主に地域包括ケア病床）の増床が採択され、これに伴う移転新築で、22年4月に新病院建設工事を着工している。建設場所は、伊奈町小室にある既存の特別養護老人ホームこころの杜に隣接するところ。敷地は2万939m²で、新病院はRC造り4階建て延べ約1万1082m²を計画している。新病院では、グループの中核病院である上尾中央総合病院やその他の急性期病院の入院患者で、急性期を脱した患者の早期受け入れを積極的に行うほか、急性期患者を受け入れ、伊奈病院で対応可能な急性期治療を行う。



書 名病院計画総覧 2023 年版
体裁・頁数B5 判 オフセット刷り 552 頁
定 価27,500 円（税込）
発 行2023 年 2 月 6 日